

## 芸術（音楽・美術・書道）の選択

高校の芸術の授業では、3つの科目（音楽・美術・書道）から1つを選び、学習します。1年生普通科・理数科の全員が週に2時間、2年生普通科文系コースで週に1時間の授業があります。今回選択し、確定した科目は2年間変更することはできません。第1回招集日（3月15日）までに、希望する科目の順を考え、次ページの「芸術選択希望調査票 記入上の注意」を読んで「選択番号」を決めておいて下さい。第1回招集日の会場にて、希望調査票に記入してもらいます。

### 音楽 I

#### 1. 学習内容

音楽の幅広い活動を通して、音楽文化と幅広くかかわる資質・能力を養います。また、個人やグループ活動を通して創造力や表現力を養います。好奇心旺盛な気持ちで臨んでください。

(1) 表現 歌唱…独唱から合唱まで、日本語から英語・イタリア歌曲まで

いろいろなジャンルの歌を学習します。

器楽…ギター・和楽器（三線）等

創作…オリジナル曲作曲・グループ創作等

(2) 鑑賞 ミュージカル・模範となる演奏・友人の発表（グループ創作の発表）

(3) 楽典 音階・コードネーム仕組み等

#### 2. 授業に必要なもの

基本的には学校にあるもので進めていきますので、特に必要ありません。

### 美術 I

#### 1. 学習内容

美術から広がる様々な活動を通して、将来に活かせる教養と経験、思考力や表現力を養います。

(1) 表現 …平面作品制作、立体作品制作（木の工作）、写真撮影活動など

(2) 鑑賞 …美術史、現代アート、建築、日本の伝統文化、アート思考・デザイン思考など

(3) 『連携授業』（美術館や大学、芸術家など多くの方々のご協力で実施します。※昨年度の内容）

・「北大路魯山人に学ぶ～食と器、美の世界～」(講話、器制作、アルバム制作など)

・「茶道入門」(茶道の歴史やお菓子の講話、茶碗制作、お茶会など)

・「文化財を知り、考える」(フィールドワーク、講話、グループ活動など)

・「建築って何だろう」(講話、個人活動)・「アート思考」「お茶を知り、考える」

#### 2. 授業に必要なもの

年度初めに教材費（約 8,000 円）を徴収します。全員共通で使う材料やお茶会の費用などはすべて教材費から支出します。

### 書道 I

#### 1. 学習内容

読みやすく、美しい文字を硬筆（ペン字）でしっかり身に付けます。一方、毛筆では、様々な筆づかいを学んだ上で、自己を解放し「自分にしか書けない作品づくり」を目指します。併せて漢字の歴史や書道史についても折に触れ概説します。

滋賀県書き初め展覧会・滋賀県硬筆作品展覧会など、県内外の各種展覧会にも積極的に出品します。

#### 2. 授業に必要なもの

年度初めに教材費(約 6,000 円)を徴収します。筆、紙、墨など用具、用材や各種展覧会出品料などはすべて教材費から支出します。

